



開催無料!

スパック 「SPAC出張ラヂヲ局」開催施設募集 ～電波で演劇とどけます!～

今般、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が解除されたものの、「新しい生活様式」が提唱されるなど、影響の長期化も懸念されています。SPAC-静岡県舞台芸術センターでは、演劇が培ってきた知恵を生かし、県民の皆さまの心に寄り添う活動に取り組むべく、この度「SPAC出張ラヂヲ局」を立ち上げました。

本企画では、SPAC俳優が実施施設の近くに「FMトランスミッター」という小型電波発信機を持って伺います。トークや名作の朗読などの音声を、施設の外からFM波にのせて送信し、それを建物内で受信して聞いていただくという形をとります。電波を通して豊かな時間を皆さまと共にする「SPAC出張ラヂヲ局」、「心の温もり」を県内どこへでもお届けいたします。

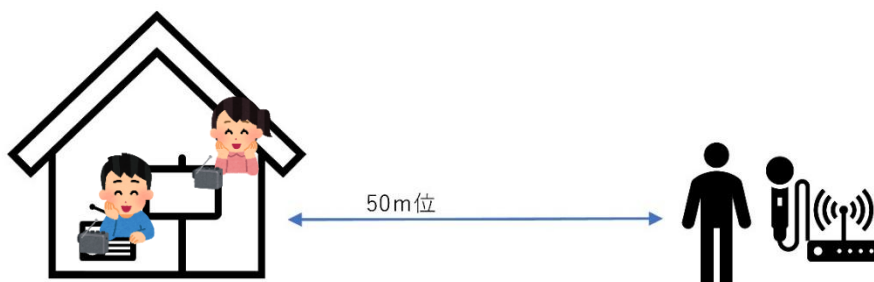
【開催募集】

- (1) 開催時期：2020年6月19日(金)～2020年8月31日(月)
- (2) 対象：県内において単一施設内で共同生活、あるいはそれに近い形の生活形態をとっている方々(施設例) 老人ホームなどの高齢者福祉施設、学生寮、児童福祉施設など
- (3) 開催費：無料 ※交通費など含め、施設側での負担はありません。
- (4) 申込方法：裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、下記の宛先まで郵送・FAXでお申し込みください。メールの場合は、本文に必要事項をご入力いただき、送信ください。

【実施概要】

- (1) 実施内容：トークや楽器の生演奏を交えながら、プロの俳優による朗読をお届けします。
※ご希望に合わせて内容のアレンジも可能です。
- (2) 所用時間：30～40分程度 ※実施日以外での事前の打ち合わせと当日の機材設置・調整時間としてそれぞれ60分程度が必要となります。
- (3) 派遣人員：計2名(実演者1名、スタッフ1名)
※状況に合わせて、1～2名ほど増員する可能性があります。
- (4) ご準備：FM波が受信可能なラジオ装置をご用意ください。難しい場合はご相談ください。

【イメージ図】



【お問い合わせ・お申し込み先】

SPAC-静岡県舞台芸術センター 担当：芸術局 制作部 「SPAC出張ラヂヲ局」 制作・中尾、鈴木

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

ホームページ：<https://spac.or.jp>

電話：054-203-5730

FAX：054-203-5732

E-mail：nakao@spac.or.jp

「SPAC 出張ラヂヲ局」 申込用紙

施設名
ご担当 様
電話/FAX/メールアドレス /
開催希望日時 第一希望： 月 日 () 時 分 ~ 第二希望： 月 日 () 時 分 ~
お聴きになる方的人数 (おおよその男女および年齢の内訳もお書きください) 名 (内、男性： 名 / 女性 名) / 年齢：10歳以下 名 / 10代 名 / 20代 名 / 30代 名 / 40代 名 / 50代 名 / 60代 名 / 70代 名 / 80代 名 / 90歳以上 名
朗読してほしい作品や作家などがありますか？ はい (作品・作家：) / いいえ (お任せします)
施設内に放送設備はありますか？ また、業務上、施設内でインカムなどの無線機器の使用はありますか？
施設の雰囲気、ご要望などをお書きください。(自由記入)
備考欄

※お申し込み後、実施内容の確認・相談のため、SPAC よりご連絡いたします。

※ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Tel: 054-203-5730 Fax: 054-203-5732 E-mail: nakao@spac.or.jp

【SPAC (スパック) とは】

静岡県舞台芸術センター (Shizuoka Performing Arts Center:SPAC)は、専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団です。舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的としています。

2007年より宮城聡が芸術総監督に就任。教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業、アウトリーチ活動なども行なっています。18年度グッドデザイン賞を受賞、無形の活動が一つのデザインとして高く評価されました。